

広電バス・さくらバスが集合

1/21 バスに親しむ DENフェス開催

12月1日のバス再編による、広電バスと廿日市さくらバスの一体的運行の開始を記念して、ゆめタウン廿日市で「DEN フェス」イベントが開催されました。

広電バスと廿日市さくらバスの車両が展示され、運転席での記念撮影をはじめ、限定グッズの販売やスタンプラリーなどが行われました。

子どもから大人まで、たくさんの来場者でにぎわい、バスの魅力や楽しさに触れた一日となりました。



運転席では、参加者らが大きなハンドルを触ったり、眺めを楽しんだりしていました

市内8つの小学校で野球に親しむ出前授業

1/30～ 大谷翔平選手寄贈のグローブ 2/1 を使って「野球しようぜ！」

米大リーグドジャースの大谷選手寄贈のグローブ24個を使って、8つの小学校ではつかいちサンブレイズによるティーボールの出前授業が開かれました。ティーボールとは、止まったボールを打つ野球に似たスポーツです。阿品台西小学校では、4年生83人が、グローブを用いて野球の楽しさを体感していました。萱野莉帆さんは「グローブを贈ってくれてありがとうございますという気持ちです」と話し、田村碧惟さんは「とても野球の楽しさが伝わった」と目を輝かせました。



サンブレイズの選手と一緒に、大谷選手寄贈のグローブを使ってゲームを楽しむ児童たち

大野練習場および大野寮が移転

1/29 広島東洋カープ、中国新聞社 と連携協定を締結

広島東洋カープ、中国新聞社と市の3者の連携協力に関する協定締結式が安芸グランドホテルで行われました。この協定は、広島東洋カープが保有する大野練習場および大野寮をちゅうピーパーク内に移転する計画で、それぞれが持つ資源や機能などを活用しながら相互に連携・協力し、地域の活性化や発展に資することが目的です。

広島東洋カープの松田元オーナーは「ファンと距離が近く選手と少しでも多くふれあえる施設にしたいです」と語りました。



左から、中国新聞社代表取締役社長岡嶋秋也さん、松本市長、松田オーナー

地域づくりの取り組みが評価されました

2/9 あさはらビジョンが文部科学 省優良公民館表彰優秀館受賞

「浅原の未来を創る会」のあさはらビジョン2023～あなたは浅原で何したい？～のワークショップや冊子の工夫が評価され、協力した市民センターとともに優秀館（全国6館）として文部科学大臣表彰を受けました。同会の酒井豊裕理事長は「みんなで対話を重ね、まちづくりの羅針盤ができました。浅原の良さや思いがイラストで表現されており、わかりやすいものになりました」と笑顔で取り組みを振り返っていました。優秀館の受賞は市内で3館目です。



ビジョンの冊子を掲げる浅原の未来を創る会の皆さん



こどもが主役のまち はつかいち宣言

問い合わせ 子育て応援室 ☎ 9129

オールはつかいちで、こども・子育て世代を見守り、応援し安心感とぬくもりのあるまち、こどもたちが健やかに育つまちを目指して、2月14日、松本市長が「こどもが主役のまち はつかいち宣言」を行いました。



健康はつかいち21 イメージキャラクター「ハツラツはっちゃん」と松本市長

宣言文や、市長の宣言動画は二次元コードから▼

